

長野市総合計画審議会作業部会 会議概要（報告）

会議名	市民フォーラム21 第7回 保健・福祉部会
日時	平成23年2月22日（金）午後1時から午後3時
会場	長野市役所第一庁舎 8階 第1委員会室
出席者	作業部会員 （敬称略）
	関係課員

I 会議次第

1 開会

2 部会長あいさつ

3 市民フォーラム21 第6回 保健・福祉部会 会議概要について

別添資料

4 第四次長野市総合計画 後期基本計画大綱について

別冊資料2

・大綱修正案

5 第四次長野市総合計画 後期基本計画 施策の目標及び主な取組について

別冊資料1

(1) 政策1-1 安心して子育て・子育てができる環境の整備

111 子育て・子育て環境の整備

(2) 政策1-2 生きがいのある豊かな高齢社会の形成

121 高齢者福祉サービスの充実 122 高齢者の社会参加の促進

(3) 政策1-3 自分らしく生きられる社会の形成

131 障害者（児）福祉の充実 132 地域福祉社会の実現

(4) 政策1-4 安心して暮らせる生涯健康づくりの推進

141 保健衛生の充実 142 地域医療体制の充実

(5) 政策1-5 人権を尊ぶ明るい社会の形成

151 人権尊重社会の実現 152 男女共同参画社会の実現

6 第四次長野市総合計画 後期基本計画に係る指標の設定方針について

資料1

7 第四次長野市総合計画 後期基本計画の策定工程表（大綱策定後）について

資料2

8 その他

(1) 市民意見の聴取結果等について

資料3～5

別冊資料3

(2) 今後の予定について

9 閉会

II 会議の概要（主な決定事項、質疑等）

3 市民フォーラム21 第6回 保健・福祉部会 会議概要について

資料のとおりまとめることで確認した。

4 第四次長野市総合計画 後期基本計画大綱について

大綱修正案 122 高齢者の社会参加の促進

⇒「生きがいに満ちた」と「生きがいを持てる」では、受ける印象が違うのではないかと。満ち

溢れるという活発なイメージとすれば、修正前の方が良いのではないか。

⇒ 高齢者が受け止める印象が、「満ちた」より「持てる」の方が直接的で理解出来るのではないか。

⇒ 修正案の方が、具体的な印象を受けるので良いのではないか。

⇒ どちらもあまり変わらないように感じる。修正案でも良い。

⇒ 「生きがいに満ちた」は行政や社会全体が何かをやってくれるような印象を持つが「生きがいの持てる」の方が積極的、主体的な印象を受けるので修正案の方が良いのではないか。

⇒ 「生きがいに満ちた」という表現も良いが、高齢者がどうするのかという、主語と述語が明確で主旨がわかりやすくなるので修正案が良いのではないか。

⇒ 122 高齢者の社会参加の促進について、**大綱修正案**のとおり、まとめることで確認した。

大綱修正案141 保健衛生の充実

⇒ 修正後も意味は変わらないので、修正案で良いのではないか。

⇒ 141 保健衛生の充実について、**大綱修正案**のとおり、まとめることで確認した。

5 第四次長野市総合計画 後期基本計画 施策の目標及び主な取組について

(1) 政策1-1 安心して子育て・子育てができる環境の整備

111 子育て・子育て環境の整備

(2) 政策1-2 生きがいのある豊かな高齢社会の形成

121 高齢者福祉サービスの充実

①施策 121-01 地域包括支援体制の整備では、「主な取組(参考)」の内容が、分野内の他の施策から移項しているが、他分野で挙げた保健・福祉分野に関する意見はどのように反映していくのか。

⇒ 今回の施策の目標及び主な取組などに係る意見募集では、他分野、他施策との関連事項についても募集する。事務局内でも、他分野との関連について検討しており、次回の部会では部会員からの意見とともに関連事項を提示したいと考えている。

②全体に関する質問であるが、市民にわかりやすくということで専門用語の説明はどのように検討するのか。

⇒ 今回の施策の目標及び主な取組などに係る意見募集で、提案してもらいたいと考えている。提案や前期計画の注釈も併せて検討し、案を提示していきたい。

122 高齢者の社会参加の促進

(3) 政策1-3 自分らしく生きられる社会の形成

131 障害者(児)福祉の充実

132 地域福祉社会の実現

(4) 政策1-4 安心して暮らせる生涯健康づくりの推進

141 保健衛生の充実

①施策 141-02 保健・予防対策の推進の主な取組③について、飲酒・喫煙の指導は、社会全体

への働きかけに加えて、学校教育課と連携しての視点を入れてもらいたいと考える。

⇒ 現在は担当課が健康課と記載されており、学校が主体的に関わる取組かの判断も含めて検討していく。今回の施策の目標及び主な取組などに係る意見募集で、書面にて改めて意見をもらいたい。

⇒ 他の施策との関連については、どのように記載していくのか教えてもらいたい。

⇒ 前期計画に記載してあるように、担当課あるいは関連施策を記載する方法を考えているが、意見をもらう中で検討していきたい。

142 地域医療体制の充実

(5) 政策1-5 人権を尊ぶ明るい社会の形成

151 人権尊重社会の実現

①人権尊重と関連し、施策 132-02 生活の安定と自立の主な取組③で中国帰国者に関する記述があるが、他の外国人についてもこれに準じるような記載が必要ではないか。

⇒ 中国帰国者については、生活保護に準じる法律があることから単独の取組として記載している。

⇒ 人権の視点においても、中国籍にかかわらず、他の外国人に対する支援について記載する必要があるのではないか。例えば、ゴミ袋への外国語の記載、外国人観光客がわかりやすい案内の標記等も含め、外国人への支援について幅広く取組に記載してほしい。

⇒ 外国人が生活しやすい、あるいは外国人観光客誘致という観点では、国際交流や観光客誘致の施策において取組を記載している。計画全体としては他施策との調整は必要であるが、施策 132-02 生活の安定と自立は、生活保護といった経済的な最低限の生活保障に特化しているものと考えている。最低保障という観点で、どこまで調整できるか検討したい。

152 男女共同参画社会の実現

8 その他

(1) 市民意見の聴取結果等について

インターネットアンケートは、回答率が40%以下であるというのは、アンケート結果として有効なのか。

⇒ 市で毎年実施しているまちづくりアンケートは、回答率6割を超えているが、これはかなり高い数値である。他の調査では30%から40%が多く、今回実施したインターネットアンケートも有効なアンケートであると考えている。

⇒ インターネットでは、高齢者の回答者が少ない。

⇒ 今回は、試みで実施したもので、質問内容は他のアンケート調査と同じである。他の調査では、比較的高齢者の回収率が高くなっている。

⇒ 第1回作業部会でも各種アンケートについて報告したが、今回インターネットアンケート等についてもまとまったので報告するものである。